



ふじみ野市

# 支え愛 センターだより

No.9

発行日：2022年11月1日

発行・編集 NPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会

発行人 北沢紀史夫

事務局 〒356-0053 ふじみ野市大井 2-15-10  
うれし野まちづくり会館2階

TEL 049-293-6266

URL  <http://meisya.starfree.jp/index.html>

## 有償ボランティアさん募集中!!

★ボランティア活動をすると  
以下のようなことが期待できます!!

- 自分の活動が社会貢献に繋がっていると実感できます
- 日常生活にリズムができます
- 感謝の言葉がもらえます
- 新しい出会いに巡り合えます
- やりがい、生きがいを実感できます
- お手伝いをしている人から元気がもらえます
- 少しのお小遣いがもらえます

★ボランティアさんは  
活動時間によりスーパーの商品券やガソリン券を貰えます



★支え愛センターを利用する方には、1時間300円でお手伝いします

人と人の絆を大切にする支え愛センターです  
あなたのお時間をお困りの高齢者のために使って頂けませんか

支え愛センター ☎ 049-293-6266

受付時間 9:00~15:00

## お困りの利用者さんとそれを支えるボランティアさんの体験談

古家 様

今年10月上旬で2年目になりました。コロナ禍で思うように転職先が無く、役所に相談しに行った時に担当者から「見つかるまで家にいても・・・」と、支え愛センターを紹介されました。

建設現場、機械工、熱帯魚ショップ、都内タクシー乗務員等の過去の経験をフルに活かしています。

利用者さんの「ありがとう」

お金では絶対買えない素敵な言葉！

より頑張ろうと鼓舞される毎日。

私は支え愛活動に誇りを持っています。

Y.S 様

車を使用し付き添い業務に就いています。車室が広く乗り降りしやすい車種とは趣の異なる、やや古い欧州車です。その為か、車にまつわるお話をされる方は多いように感じられます。

また、ご家族や旅行の思い出なども話題になります。多くの方は、外出の機会が減っているようです。

乗り心地が良いとは言えませんが、片道15分ほどの道のりだけでも、ドライブ気分でご利用いただけたらと心がけています。



柳 様

掲示板にボランティア募集の貼り紙を見たのがきっかけで、私に出来るかな？と不安に思いながら支え愛センターに登録をしに行ったのがボランティア活動の始まりでした。

活動を通して、病院や買い物に行く際の移動手段がなくて困っている方が、とても多いという現実を知りました。

そんな中で利用者の方に「いつも助かっています。ありがとう。」というお言葉をいただくと、「少しでもお役に立つことが出来ているんだな」ととても嬉しく、やりがいを感じます。

立川 様

10年前、隣市で介護の仕事をしていました。職場で支え愛センターのチラシを目にしました。

「1時間300円のお手伝い」に感動、早速依頼しましたが、少し遠かったことで受けてもらえませんでした。

その後、縁あってふじみ野市に転居、ボランティアの立場になって1年半が経ちます。

週に数回掃除や買い物の支援ですが、帰り際に「ありがとう」と声をかけられる度、あの時の感動を少し届けられたかなと心が和み、また頑張ろうという気持ちが湧いてきます。

牛窪 様

一枚の募集チラシを見て、早速仲間に入れていただいて、はや7年目になります。

年々、体力は衰え気味ですが、毎日、そそくさと家事を済ませ、待っていてくれる利用者さんの所へ自転車を走らせます。

掃除、洗濯、買い物など、それぞれですが、「ありがとう。助かるよ。また来てね。」に「また来ます。元気でね。」と少々体調がすぐれない日でも元気になって帰ります。

励まし励まされ楽しい毎日です。これからも、体力の続く限り頑張りたいと思っています。



渡辺 様

私が支え愛センターを知ったのは、家内が事務所の手伝いをしていて「利用者さんの付き添いの仕事あるよ」の一言でした。

私は、単に車で送って行って用事が終わるのを待って、一緒に帰ればよいとだけ考えていました。

ところが、利用者さんのほとんどの人が、丁寧に「待たせてすみません」の言葉をくれて、私の心を和ませてくれました。

今では、今日はどういった利用者さんかな？と考えながらボランティア活動をするようになりました。

最後に、この会を作られた会長さん、会長さんの奥さん、事務局の方に感謝の言葉をそえて終わります。いつもありがとうございます。

I.K 様

私は頸椎が悪く、昨年まったく動けなくなってしまいました。

歩くことも、しゃがむことも困難となり、知り合いから支え愛センターがあることを教えてもらいました。

私の年齢から利用することに少し抵抗がありましたが、思い切って連絡すると、山田さんが訪ねてきてくれました。

週に一度、お風呂や台所の掃除、買い物、また話し相手に親身に面倒を見ていただいております。

近隣には、このようなサービスは無いそうです。

事務局の方々、ボランティアの方々に大変感謝しております。

梅原 様

暑い日、寒い日、雨の日や天候不順な時でも買い物、部屋の掃除、外の草取り、付き添い等で大変お世話になっております。

これから益々暑くなると思われ、コロナ禍もあり健康には十分注意して活動してください。

田中 様

私は82歳の一人暮らしです。支え愛センターには、8年前からお世話になっております。

脊柱管狭窄症で、お掃除を週に一回お願いしています。

今いらしてくださる方は、とても温厚な方で、一日でも長く来てくださるようお願いしております。支え愛センターに助けていただきながら、一日でも長く自宅で生活できるように祈りながら暮らしております。

N.K 様

私達は80代の夫婦です。数年前から主人の通院で支え愛センターのお世話になっております。ボランティアさんは、病院も薬局もずっと付き添ってくださいますので安心です。

タクシーの時は、行きも帰りも手配する必要があり、大変でしたが、今はゆったりと楽しております。

ボランティアさんともお話ができて、有意義な時を持つことができます。

妻も歩行が困難になり始めたので、お買い物代行をお願いし始めました。

同じ方をお願いしていると、私たちの様子が分かって、買い物もスムーズになり、精算もきちんとしていただき、本当に気持ちの良いものです。

年を重ねると、出来なくなることが、どんどん増えてきます。ですからボランティアさんを中心から尊敬し、感謝しています。

これからもボランティアの方が多くなり、私たち老人を支えてくださいますよう祈念しております。



川口 様

膝変形症には、水中歩行が良いと聞き、ケアマネさんに話すと、所沢市に温水プール付きの通所施設があり、市外からでも自力で通えれば受け入れられることを知りました。

そこで、支え愛センターに付き添いをお願いし、希望が叶いました。

毎週迎えに来てくださる紳士的な「J」さんは、自治会長や民生委員でも活躍中です。

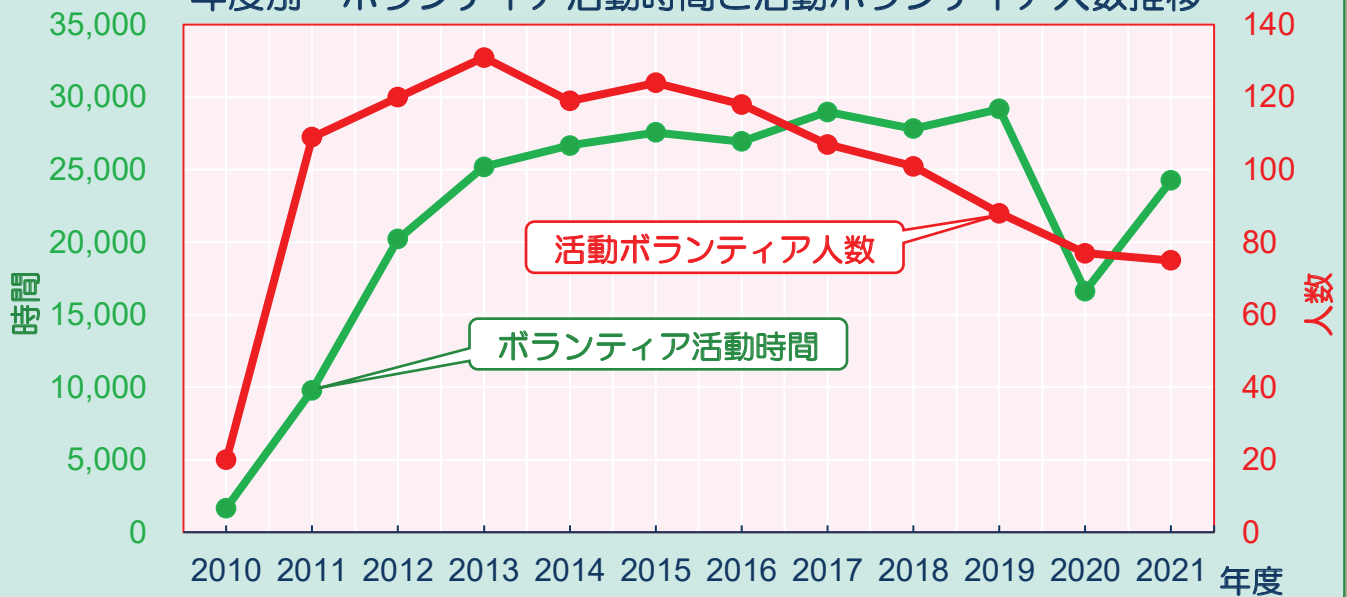
もう10か月が経ち、いつも大変感謝しております。

# 支え愛センターの実態

下のグラフのように、ここ10年で、ボランティア活動時間は、右肩上がりです。2.5倍に増加していますが、活動しているボランティアの人数は半分に減っています

私たちは、困っている高齢者の方たちに、もっともっとお手伝いがしたいのですが、ボランティアが足りないのです

年度別・ボランティア活動時間と活動ボランティア人数推移



病気や障害、高齢で体が不自由、また、独居で孤独感などの困りごとのある人たちが、少しのお手伝いで心豊かに人生を送ることができるように、私たちは一人でも多くの人たちに寄り添って、笑顔あふれる社会を目指して行きたいと思っております。

是非、若い人たちの参加もお待ちしております。  
少しでもお力をお貸し願います。

## 編集後記

利用者様、ボランティアの皆様、いつもご協力いただき有難うございます。  
地域の皆様を支え合う活動に携わることに感謝しています。  
これからも「あなたのいい顔見たい」「ありがとう」の和が続くことを願います。

<編集員> 杉谷 伊藤 関 上川